

令和2年度セグメントシート ( )

セグメント名				担当部局庁			作成責任者		
事業開始年度		事業終了 (予定) 年度		担当課室					
会計区分									
セグメント単位の考え方									
根拠法令 (具体的な条項も記載)				関係する計画、通知等					
主要政策・施策				主要経費					
事業目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)									
事業概要 (5行程度以内。別添可)									
実施方法									
予算額・執行額 (単位:百万円)			平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度要求		
	執行額	予算額: 運営費交付金							
		運営費交付金							
		補助金等							
		その他							
		計	0	0	0				
	経常収益	運営費交付金収益の割合							
		運営費交付金収益化基準							
		予算額							
		執行額							
執行率		-	-	-					
令和2・3年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	2年度当初予算	3年度要求	主な増減理由					
	その他	0	0						
	計	0	0						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標年度	目標最終年度
			成果実績						
	目標値								
	達成度	%							
根拠として用いた統計・データ名 (出典)									

横断的な施策に係る成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	分類	単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標	目標最終年度	
								年度	年度	
地球温暖化対策関係	算出方法		直接効果、うち、	成果実績	円/t-CO2					
				目標値	円/t-CO2					
				達成度	%					
				成果実績	円/t-CO2					
				目標値	円/t-CO2					
				達成度	%					
横断的な施策に係る成果目標及び成果実績(アウトカム)	目標・指標			成果実績						
				目標値						
				達成度	%					
				算出方法						
●● 関係										
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								チェック		
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由及び定量的な成果目標	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と平成29～令和元年度の達成状況・実績					
	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標	単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標	目標最終年度	
					実績					
					目標値					
	達成度	%								
	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標	単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標	目標最終年度	
					実績					
					目標値					
	達成度	%								
	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標	単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標	目標最終年度	
					実績					
					目標値					
達成度	%									
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標	単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度			
			活動実績				活動見込	活動見込		
単位当たりコスト	算出根拠	単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度			
			活動実績				活動見込	活動見込		
		単位当たりコスト								
		計算式	/							

独法等所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国 必 要 投 入 の	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">                     一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。                 </div> 競争性のない随意契約となったものはないか。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		
事 業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
関 連 事 業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
	所管府省名	事業番号	事業名
点 検 ・ 改 善 結 果	点検結果		
	改善の方向性		
備 考			

※令和元年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

**資金の流れ**  
(資金の受け取り  
先が何を行っている  
かについて補足  
する)  
(単位：百万円)





